様式第４号

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 3 月 31 日

１ 事業名	湊公民館管理事業			コード	103212
２ 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（湊公民館）	作成者 横内 哲郎

３ 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち	
		政　策	生涯学習の推進	施　策 社会教育の充実
	予算科目	湊公民館管理事業費／湊公民館運営事業費	業務委託	なし（直営）
	実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし
	設置条例	岡谷市公民館条例		

●事業の内容（DO）

４ 施設の概要・設置目的

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

施設の概要（簡潔に）		生涯学習を通じて幅広い知識や教養の向上、健康の増進などに寄与するための各種機会を提供する場として、事業の充実や利用促進を図り、適切な施設の維持管理を行う。
目的	対象者	市民
	意　図	多くの市民が集い、知識や教養、文化を深め、社会福祉の増進を目指すこと。

５ 施設の管理運営状況

指定管理者		28年度指定管理料	円
施設における通常業務	施設内外の見回り、除草、除雪、清掃、受付業務（使用申請書の受理、処理、減免申請処理、受理等）、各種講座・学級の企画・運営、図書室事業		
事業の実施内容	（28年度に施設で行った運営事業・自主事業など） 1. 輝く子育て支援学級　6月 1日～11月16日　全16回　参加人数　延べ207人 2. 子ども学級　7月28日～ 8月 4日　全 3回　参加人数　延べ 66人 3. いちい学級　5月20日～11月25日　全16回　参加人数　延べ585人 4. 生活講座　5講座　延べ 174人 5. 学習グループ支援事業・育成事業（学習グループ数２０グループ） 学習活動の成果などを広く発表する場として湊地区文化祭（延べ380人）を湊公民館で実施		
前年度の課題への対応	・施設の経年劣化や老朽化に対しては、直営でやれる箇所を集中的に随時修繕した。 ・新規講座の企画や運営を工夫して、学習グループの充実や利用者増に努めた。		

６ 施設の利用状況

＊①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力）　＊②・③はどちらかの欄に記入　＊

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 施設稼働率	15.7%	14.8%	17.6%	
年間開設日数（日）	343	342	343	343
１日の開設時間（時間）	13	13	13	13
年間利用可能時間（時間）	4,459	4,446	4,459	4,459
年間利用実績（時間）	702	656	784	
② 年間利用者数（人）	11,853	11,105	11,352	11,400
有料利用者数	1,646	872	749	800
無料利用者数	0	0	0	0
減免措置者数	10,207	10,233	10,603	10,600
③ 年間利用件数（件）	0	0	0	0
有料利用件数				
無料利用件数				
減免措置件数				
④ １日あたり利用者数、件数	34.6	32.5	33.1	33.2
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費		4,642,793	4,661,357	4,967,731	4,968,000
	経常経費	4,642,793	4,661,357	4,967,731	4,968,000
	臨時的経費	0	0	0	0
	＊臨時的経費の説明				

区　分		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
② 人件費		8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
	正規職員の人数（人）	1.00	1.00	1.00	1.00
③ 合計コスト（①＋②）		12,642,793	12,661,357	12,967,731	12,968,000
	前年度比		100.1%	102.4%	100.0%
	財源内訳　一般財源	12,232,110	12,293,367	12,571,833	12,509,000
	財源内訳　特定財源	410,683	367,990	395,898	459,000
	＊特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額		200,630	171,170	183,060	190,000
⑤ 年間減免措置額		632,655	677,500	755,770	700,000
⑥ 受益者負担割合		17.9%	18.2%	18.9%	17.9%
⑦ 活動一単位あたりコスト		1,067	1,140	1,142	
	前年度比		106.9%	100.2%	
⑧ コストに関する補足説明					

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

＊妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。　**妥当性　高い**

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

＊有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。　**有効性　高い**

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。　１日あたり利用者数、件数　前年度比　101.9%	1	
⑤ 施設使用料収入が増加した。　施設使用料年間収入額　前年度比　106.9%	1	

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	（施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること） ・築30年以上が経過しており、施設全体の経年劣化による老朽化が目立っていきている。特に、建物外壁の塗装、モルタルの劣化、同排水パイプ付近の水漏れによるシミの発生、並びに、2階講堂の天井や事務室の床の老朽など。また、玄関前の舗装の歪みや亀裂も発生している。 ・利用者の高齢化や固定化が目立ち、学習グループの解散も出てきている。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） ・施設の老朽化については、優先順位をつけ随時修繕を行っている。自分たちで補修できるところは手を加えながらも、技術的にも金銭的にも業者対応が必要な箇所については予算要求していく。 ・幅広いジャンルから講座内容を工夫して、幅広い利用者増やグループ化につながるように努める。
改善開始時期	平成２９年４月

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	B

13 大規模修繕の予定

予定事業費	円	予定時期	
内容			

様式第４号ー附表

平成28年度決算

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	103212	湊公民館管理事業

１ 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	726,935		726,935	消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料
役務費	17,162		17,162	ピアノ調律手数料、火災保険料
委託料	898,843		898,843	消防設備点検、清掃、施設管理、機械警備
使用料及び賃借料	14,545		14,545	ＮＨＫテレビ受信料
工事請負費		296,676	296,676	ガス管入替工事
負担金補助及び交付金	2,000		2,000	岡谷市防火協会負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	1,659,485	296,676	1,956,161	

２ 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.40		0.40	人
合　計	3,200,000	0	3,200,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
湊公民館使用料	183,060		183,060	公民館使用料、暖房、ガス使用料
財産使用料	7,128		7,128	災害対応型自動販売機財産使用料
私用電気料等収入	38,441		38,441	災害対応型自動販売機使用電気料
行政財産管理収入	18,709		18,709	災害対応型自動販売機売上手数料、設置場所代
			0	
			0	
合　計	247,338	0	247,338	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	4,612,147	296,676	4,908,823

平成28年度決算

施設の運営コスト計算シート

事業名	103212	湊公民館管理事業

１ 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	298,566		298,566	臨時職員社会保険料
賃金	2,244,820		2,244,820	臨時職員賃金
報償費	198,000		198,000	講師等謝礼
旅費	1,920		1,920	普通旅費
需用費	73,956		73,956	消耗品
役務費	7,988		7,988	郵送料
委託料	186,320		186,320	託児業務委託料
			0	
			0	
			0	
合　計	3,011,570	0	3,011,570	

２ 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計	
正規職員の人数	0.60		0.60	人
合　計	4,800,000	0	4,800,000	円

３ 特定収入

単位：円

項　目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
資料等複写代	7,100		7,100	私用コピー代
各種受講料等収入	129,800		129,800	学級講座、生活講座等受講料
			0	
			0	
			0	
			0	
合　計	136,900	0	136,900	

４ 一般財源

単位：円

項　目	経常経費	臨時的経費	合計
合　計	7,674,670	0	7,674,670